

(大北地域)

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域住民と外国人観光客の接点を探る事業
事業主体 (連絡先)	白馬村(観光課 TEL 0261-85-0722)
事業区分	④安全・安心な地域づくりに関する事業 ⑥産業振興、雇用拡大に関する事業(ア特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	821,880円(うち支援金 616,000円)

事業内容

白馬村を訪れる外国人観光客数は年々増加している。地域では、外国人観光客の来訪によるプラス効果が期待される反面、マイナス影響も懸念されている。

本事業では、マイナス影響に目を向けるばかりではなく、外国人観光客もお客様であるということを考え、「Never」ばかりではなく、「Welcome」を用いながら、住民と地域にとっての安心と安全を確保することと、外国人観光客に快適な環境を提供すること、この二つを両立させることを目的とした。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対しでどのような効果があつたか、項目毎に記載すること。

英語版、中国語版(繁体・簡体)、韓国語版、ロシア語版、日本語版の五カ国語版の外国人観光客向けの白馬村滞在のしおりを作成した。

需要の高い言語(英語、日本語)は印刷物を成果品とし、その他言語はPDFファイルを成果品とした。印刷物は地区・観光協会等を通じて住民及び営業施設に配布し、PDFファイルは白馬村行政ホームページに掲載し、必要に応じて出力、活用できるようにした。

営業施設では、宿泊施設のチェックイン時にフロントで配布したり、客室に備え付けられている館内案内に差し込んだり、外国人観光客の手元に確実に届けた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

観光施設におけるWi-Fi環境の整備促進と並行して、外国人観光客の携帯情報端末の利用形態にマッチした取り組みも進め、情報到達の確度を高める。



【目標・ねらい】

- ①住民と地域にとっての安心と安全を確保すること
- ②外国人観光客に快適な環境を提供すること

※自己評価【A】

【理由】

外国人観光客には、「トラブルや問題」ばかりに着目するのではなく、「日本のルールやマナー、生活習慣」に着目し、それを伝えて理解を促すといったアプローチができた。

住民には、外国人観光客に対する歓迎の気持ちをもってほしいこと、あわせて、外国人観光客が犯しやすい過ちを理解してほしいことを伝えることができた。